

会 議 録

会 議 名	令和2年度第1回3市ごみ減量推進市民会議		
事 務 局 (担 当 課)	国分寺市ごみ減量推進課、日野市ごみゼロ推進課、 小金井市ごみ対策課		
開 催 日 時	令和2年8月7日（金）午後2時15分～		
開 催 場 所	浅川清流環境組合 501会議室		
出 席 者	委 員	<出席者：16名> （日 野 市 委 員）伊藤委員・大木委員・小野寺委員・比留間委員 （国分寺市 委 員）小泉委員・佐藤委員・八ツ藤委員 （小金井市 委 員）石田委員・斎藤委員・林委員・山田委員 （行政）高尾委員（日）・波岡委員長代理（国）・深澤委員（小） 井上委員（浅）	
	事 務 局	日 野 市：小笠部長・渡邊センター長・佐々木課長補佐 国分寺市：中村部長 小金井市：柿崎部長・高田係長	
欠席者	（学識）宮脇委員長（国分寺市 委 員）石垣委員		
傍聴者の可否	可	傍 聴 者 数	1人
会 議 次 第	1 委員・事務局職員紹介 2 3市ごみ減量推進市民会議について (1) 会議の公開について (2) 委員長及び委員長代理について (3) 所掌事項について (4) 会議の開催回数について (5) 小委員会の設置について 3 報告事項 3市のごみ処理状況について 4 小委員会について 5 その他		
会 議 結 果	別紙審議経過のとおり		
提 出 資 料	別添のとおり		
そ の 他			

市民会議開催前に行われた委嘱式での3市市長からの挨拶
<p>【国分寺市長】</p> <p>この3市市民会議は、可燃ごみの共同処理を行っている日野市・国分寺市・小金井市の3市の市民の皆様と一緒に共同処理に関する情報発信や新たなごみ減量施策などを協議・検討していただき、3市にご提案していただく場となっております。</p> <p>3市のごみ量は、市民の方々の意識の高さもありまして、多摩地域では、3市とも上位となっておりますが、昨年度については、3市とも1人1日当たりのごみ量が、増加することとなってしまいました。共同処理を行ううえでは、更なるごみの減量をしていかなければいけませんので、皆様から様々なご提案をいただきたいと思いますと考えております。</p> <p>また、今年6月と7月の2回、もやせるごみの中に水銀を含むごみが混入していたことで、浅川清流環境組合の定める公害防止基準を超える水銀濃度が一時的に測定され</p>

ました。このような事態を引き起こさないためにも、市民の方々へのごみの分別の周知・徹底をしていかなければなりませんので、効果的な啓発方法などについてもご提案いただければと思います。

皆様からいただいたご提案については、行政施策として反映できるよう検討していくとともに、行政としましても責任をもって、更なるごみの減量に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

【日野市長】

市民会議は、日野市、国分寺市、小金井市の3市による可燃ごみ処理施設の共同運営にあたり、ごみ減量の更なる推進や地元の思いをはじめとする市民への情報発信の内容や方法について、3市の市民の代表の皆様へ、市民の視点から様々な提案をいただくべく場があります。

皆様もご存知のとおり、4月より可燃ごみ処理施設が本格稼働いたしました。可燃ごみの中に水銀を含むごみが混入していたことが原因で、2度にわたり、組合の定める公害防止基準値を超える水銀濃度が一時的に測定されました。この事態を受けて、今後、同じようなことを繰り返さないために、各市の市民の皆様へ、適正なごみの出し方を周知していく必要があります。

また、我々を取り巻く環境に目を移しますと、世界的な海洋プラスチックごみの問題、昨年10月からの「食品ロス削減の推進に関する法律」の施行、今年7月からのレジ袋有料など、国レベルでごみに関する問題意識は年々高まっております。

皆様におかれましては、これらのことをふまえて、是非、活発なご議論と新たなご提案をお願い申し上げます。

【小金井市長】

本年4月より、3市で設立した浅川清流環境組合において、共同処理が本格的に始まっております。日野市民の皆様及び関係者の方々にはあらためて感謝を申し上げます。

小金井市といたしましては、13年の長きにわたり、可燃ごみの処理を多摩地域の皆様にご支援いただいたことを忘れることなく、共同処理開始以降も、日野市民の皆様及び関係者の方々のご負担を少しでも軽減できるよう、令和12年度を目標年度とした「小金井市一般廃棄物処理基本計画」を本年3月に新たに策定いたしました。引き続き、市民・事業者・行政が一体となって更なるごみの減量及び資源化に取り組んでまいります。

一方で、6月以降、水銀製品が燃やすごみの中へ混入され、施設から排出される排気ガスの水銀濃度が一時的に基準を超える事態が2件ございました。水銀製品は有害ごみとして必ず出させていただくと同時に、そのほかのごみも含め、分別はくれぐれも適切に行っていただきたく、重ねてお願い申し上げます。

今期ご就任いただきました当市民会議委員の皆様におかれましては、専門的な知識あるいは市民感覚を活かし、積極的にご意見等を賜りますことをお願いし、挨拶とさせていただきます。

司会	<p>委員長就任まで事務局で議事の進行を行う旨を説明 会議冒頭で会議は原則公開であることを説明し、傍聴希望者がいる旨を伝え、会議の傍聴の承認を得る。（傍聴者1名）</p> <p>1 委員・事務局職員紹介 本会議への意気込みなどを1分程度で自己紹介を含めて行っていただきたい</p>
伊藤委員（日）	<p>クリーンセンターから500m圏内の位置に住む地元の主婦として、何か皆さんと語り合えればと思っています。</p>
大木委員（日）	<p>ごみが増えてくるものを減らすか、リサイクルするかを考えている。燃やすには効率よくするためにどうすればいいかなど関心があったことから、今回初めて参加した。</p>
小野寺委員（日）	<p>昨年提案書づくりを行い、もう少し関わった者として、引き続き行わなければならないと思い、応募しました。</p>
比留間委員（日）	<p>大気物理学の気象学の専門でやっているが、ごみは素人です。大気は何とかなると思うが、ごみと熱の問題は最後まで残る問題と考えており、今回参加した。</p>
小泉委員（国）	<p>ごみ分別の徹底されている地域に住んでいる。ごみ減量推進に賛成している。知識はないが、コミュニケーションの仕事をやっていたので活かせたらと考えている。個人の意識の高揚とごみ処理施設のことについて学んでいきたい。</p>
佐藤委員（国）	<p>身近なことが気になる女性の視点に立って、市民として何ができるか、具体的にどうすればごみが減らせるかについて考えていきたい。食品ロスの法律もできたので、3市でいいところを共有して考えていきたい。食品ロスの特効薬はないが、すぐにできることから考えていきたい。</p>
八ツ藤委員（国）	<p>2件の水銀発生の話を聞いて、3市で協力して分別の再徹底に取り組んでいきたい。</p>
石田委員（小）	<p>20年先までを考えて逆算して考えていきたい。短期の施策の検討も必要と考えており、お互いが補い合っていければと考えている。</p>
斎藤委員（小）	<p>小金井市で子供会の役員をしている。ごみのことに関しては勉強し、微力ながら勉強して取り組んでいきたい。</p>
林委員（小）	<p>ごみの減量について各市で努力しているが、それ以上にごみ減量をしなければならぬため、各市の取り組みのいいところ取りをしたらどうかと提案してきたことから、今期はそれを実現していきたいと考えている</p>
山田委員（小）	<p>3市の努力を聞かせていただき、更にごみ減量のために知恵を合わ</p>

	せて頑張っていきたい。
司会	行政委員の紹介となります。
井上委員（浅）	新可燃ごみ処理施設の見学は、現在新型コロナ感染拡大防止のために休止しているが、今後は対策を講じながら実施できるように検討を進めていきたいと考えている。
高尾委員（日）	市民の目線で、市民ならではのアイデアをいただき、実現していけるように頑張っていきます。
波岡委員（国）	皆様の活発なご意見をいただき、素晴らしい提案を期待しています。
深澤委員（小）	各市のいい部分を吸収しあっていければと考えています。
司会	事務局の紹介を行います。 日野市クリーンセンター長 渡邊 日野市ごみゼロ推進課課長補佐 佐々木 小金井市ごみ対策課清掃係長 高田
	<p>2. 3市ごみ減量推進市民会議について</p> <p>(1) 会議の公開について</p> <p>会議の公開については、原則公開とし、特に問題がなければ傍聴を認めていただきます。会議の冒頭で傍聴の有無について報告させていただきます。</p> <p>会議の会議録は、発言の趣旨をまとめた要点記録形式の方が意見を出しやすいのではないかと考えています。また、発言者の氏名についても記録させていただきたいと考えています。要点記録をまとめた内容が発言の趣旨と異なる場合は、委員に修正をしていただき、その後各市のホームページなどで公表していきます。</p> <p>そのため、会議録を調製する事務局以外の方の録音・録画は禁止させていただきます。</p> <p>以上についてご意見・ご質問があればお願いいたします。</p> <p>意見等は特になしのため、会議の公開、要点記録について承認</p> <p>(2) 委員長、委員長代理について</p> <p>3市の市民委員の皆様におかれましては、活発に意見交換を行って</p>

	<p>いただきたいことから、会のコーディネーター的役割を担っていただける方に委員長に就いていただく方が、意見交換がスムーズに行えると考え、学識経験者の宮脇委員に委員長にお願いすることとしております。また、委員長に緊急の事態等が発生した場合の委員長代理については、3市担当課長の中から当該年度の幹事市の担当課長を委員長代理とすることとしています。ちなみに、本年度は国分寺市が幹事市となります。</p> <p>このことについて、ご意見・ご質問があればお願いいたします。</p>
大木委員（日）	宮脇委員は当分出られないということだが、問題ないのか
事務局	現在は出られないとのことだが、今後の動向によって出席したいとの意向はいただいている
大木委員（日）	学識経験委員の委員長は出席できないのであれば認められないと考えているが、それでも学識経験委員を委員長とするのか
林委員（小）	私は、今日に限って参加できないと捉えているが
事務局	<p>事務局の説明が不足しており、申し訳ございません。</p> <p>当初は、本日の会議に出席できるとして、会議日程を決定し、皆様にもご案内をさせていただいておりましたが、大学内部での検討により、コロナの感染拡大状況を鑑みて外部への会議への参加を控えるようにとの指示が出され、本日は欠席となってしまったものです。現在、感染拡大状況が続いておりますが、感染拡大防止対策を講じている会議などには、参加できるようになってきたとの報告も受けており、欠席は今回に限ってのものと考え、次回以降は参加していただけるものと判断しています。</p> <p>よって、委員長には宮脇委員が就任することをご承認いただき、次回以降も会議に出席できないようなことがあれば、改めて皆様にご相談させていただければと考えております。いかがでしょうか</p> <p>【異議なしの声】</p> <p>それでは、委員長を宮脇委員、委員長代理を波岡委員にお願いすることとなりました。</p> <p>宮脇委員長よりごあいさつ文をいただいておりますので、紹介させていただきます。</p> <p>【委員長からのあいさつ文】</p> <p>3市ごみ減量推進市民会議に参加いただく委員の皆様、事務局の皆様</p> <p>これまで、本市民会議では、各市よりお集まりいただいた市民委員の皆様が、2つのグループに分かれ、それぞれ情報発信・環境学習および、ごみ減量のグループで2年間の検討を行ってまいりました。最終的には、様々な提案をいただき、例えば各市広報誌にて市長ご挨拶を含む、ごみの共同処理についての広報を提言・実施され、また今後のごみ減量についての多くの課題抽出、施策検討を行ってまいりました。</p> <p>今年度から第2ステージとして、新しいメンバーにも加わっていただき、経験を持つ委員と一緒に、さらにごみ減量の推進に向かうような取り組みをしていくこととなります。</p>

<p>委員長代理</p>	<p>委員の皆様方と一緒に、これまで集積された知見を元に、具体の実施内容、各市への提言など、活動を進めていきたいと思いをします。</p> <p>さて、現在、感染症関連で、様々な取り組みが延期、中止などされています。委員の皆様もご不便な生活をお送りになっているものと思いをします。</p> <p>大学では、学生への感染防止を目的にオンライン授業が行われ、また一部の実験科目は対面実習も実施され、教員の外出自粛指示が出ております。このため、本来、この市民会議のサポート役として司会進行を仰せつかっているものではありませんが、欠席をさせていただくこととなりました。ご迷惑をおかけしております。</p> <p>世間の状況もありますが、ごみ減量は、止めることのできない重要な社会的課題といえます。</p> <p>委員の皆様方には、今後とも、市民会議の活動を推進していただきたいと思いをします。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。 明星大学 宮脇健太郎 国分寺市の波岡です。委員長欠席のため委員長代理として進めてまいります。</p>
<p>事務局</p>	<p>(3) 所掌事項について、(4) 会議の開催回数について、(5) 小委員課の設置について をまとめて事務局より説明してください。</p> <p>所掌事項については、配布資料の3市ごみ減量推進市民会議設置に関する協定書に記載の内容を説明。</p> <p>会議の開催回数については、昨年度を参考に同数となる全体会議3回、小委員会を2つの委員会で各5回の開催を予定していることを説明。</p> <p>全体会議は本日の会議と次回は10月末頃に、小委員会の進捗状況等の中間報告を行い、2月に検討事項の施策の提案などを行う場と考えていること。小委員会は全体会議の間に月1回程度の頻度での開催として年5回の開催を想定していることを説明。</p> <p>小委員会の設置については、今年2月に報告された提案書をもとに、情報発信・環境学習の内容・方法などを検討する小委員会と、ごみ減量施策の検討を行う小委員会を設置したことを説明し、委員から特に提案がなければ、今年度も同様の小委員会としたい旨を説明した。</p>
<p>山田委員 (小)</p> <p>事務局</p>	<p>新型コロナの影響もあり、集まって行う会議は、例えばWebの会議に切り替えていく考えはあるのか</p> <p>現在市役所の会議等で、オンラインで実施できる会議を行う環境が整っていないのが現状です。</p> <p>本日は少し人数が多いですが、今後は広い会場にするなど、三密を避けながらの会議開催ができるようにしていきたいと考えている。</p> <p>環境が整っていない中で、各市総務担当部署とも相談をして、実施できないかの検討を行っていく。</p> <p>それまでの間は密を避けながらの開催となるが、拡大状況が悪化するようであれば、オンラインは難しいがメールなどでの意見交換など</p>

<p>林委員（小）</p>	<p>を含めて実施できるように検討したい。</p> <p>他市の施策のいいところ取りを行う検討をするのは、どちらの小委員会になるか確認したい</p>
<p>事務局</p>	<p>ごみ減量に関する施策であれば、ごみ減量グループとなるが、情報発信などについては情報グループになると思われるが、必ずしもそこに固執する必要はなく、所属した小委員会で提案をして検討していただければいいのではないかと考えます。</p> <p>調べてほしい情報があれば事務局に依頼をしてください。</p>
<p>八 藤 委 員 （ 国 ）</p>	<p>昨年の情報発信グループでは、3市の情報発信内容を一覧にまとめているので、ご活用いただければと思います。ごみ減量施策はそこまでまとめていなかったと思うので、今後まとめてご検討いただければと思うので、減量グループで取り組んでみてはと思います。</p>
<p>委員長代理</p>	<p>情報発信の一覧は本日の配布資料に入れていないため、次回小委員会で事務局から配布するようにいたします。</p>

委員長代理	<p>続いて、次第の3 3市ごみ処理状況について 深澤委員から説明をお願いします。</p>
深澤委員	<p>3市のごみ量についてまとめたものとなります。 市民一人1日当たりのごみ量は先ほど市長からも増えたとの報告がありました。 平成30年度の数値を口頭で報告させていただきます。 市民一人1日当たりのごみ量 日野市は617.1g、国分寺市は618.7g、小金井市は570.6gとなっています 資源化率の30年度数値は 日野市は34.1%、国分寺市は44.3%、小金井市は56.2%となっています。</p>
大木委員（日）	<p>資源化率とはどのように算出しているのか</p>
事務局	<p>資源化ごみを総ごみ量で割り返した数値となっており、総ごみの中で資源化したごみが占める割合となっています。</p>
大木委員（日）	<p>資源化というのはどういうことか。リサイクルしたということか。</p>
事務局	<p>資源化とは、市民の皆様から資源ごみとして出していただいた資源と、ごみを処理した後に出てくるくず鉄などの資源を足したものを資源化ごみとして算出し、総ごみ量で割り返しています。</p>
大木委員（日）	<p>資源化したごみがどうなっているか把握しているか</p>
事務局	<p>資源化を行う事業者に引き渡して終わりとなっているが、その先の行方については、各市で把握しているものもあり、本日報告することができないため、必要であればあらためてご報告します。（後日報告不要）</p>
委員長代理	<p>続いて次第の4 小委員会について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>先ほど説明をさせていただきました小委員会については、情報発信・環境学習の内容や方法を検討する情報グループとごみ減量施策を検討する減量グループの2つとさせていただきます。 各市4名の市民委員は、2つの小委員会にそれぞれ2名ずつに分かれていただきます。 その後、2つの小委員会ごとに集まっていただき、リーダーサブリーダーを決定し、次の小委員会の日程や会場について話し合いをしていただきます。小委員会の会場については、3市のどこで行うかを決めていただき、後日事務局で会場を確保し連絡する方法をとらせていただきますのでご了承下さい。 更に時間が残りましたら、小委員会で検討していく内容について話し合いをしていただければと考えています。</p>

委員長代理	<p>それではグループ分けと小委員会単位での話し合いをしてください 午後3時45分を目安に話し合いをお願いします。</p> <p>2つの小委員会に分かれて検討を実施</p>
委員長代理	<p>それでは時間となりましたので、各委員は席にお戻りください それでは、各小委員会のリーダーから一言お願いします。</p> <p>情報グループのリーダー 石田委員（小金井市） 減量グループのリーダー 小野寺委員（日野市）</p>
<p>委員長代理</p> <p>事務局</p> <p>委員長代理</p>	<p>それでは続いて次第の5その他について事務局からお願いします</p> <p>本日お配りした資料に関する質問や追加の資料請求などがありましたら、所属する市の事務局までご連絡をしてください。 皆様から頂いた質問等は、回答をとりまとめて、全委員に回答させていただくことで、情報共有をさせていただくようにいたします。 そのため、いったん質問等を8月21日（金）で締め切らせていただきますのでご了承下さい。締め切り後も質問等はいつでも受付けております。 また、3市の事務局の連絡先一覧を配布しています。 各委員同士でもメールのやり取りなどを行うために、本日名簿用データ提供の書類を配布させていただいています。恐れいりますが、資料の送付先の情報を他の委員に提供していいかを含め必要事項を記入し、今月末までにそれぞれの市の事務局へ提出をお願いします。 また、次回会議は10月末頃を予定しています。会議の日時・会場をできる限り早く決定しお知らせできるようにしてまいります。 事務局からは以上です</p> <p>何か質問等がありますか</p> <p>質問等が無いようです。それではこれを持ちまして本日の第1回3市ごみ減量推進市民会議を終了いたします。</p>